



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	NIFS KANOYA FC	A	○ 2 - 1	第46回九州リーグ開幕、おめでとうございます。これからも九州リーグの発展に私たちも頑張っていきたいと思っています。 さて、今回の沖縄開幕では、チームとしては、近年で初めての開幕2連勝という結果で、選手・スタッフは喜びと驚きが入り混じった気持ちです。 「春の珍事」と言われてもおかしくないチームですが、この「春の珍事」が長く続くよう、日々努力していきたいと思えます。 ですが、飛行機の到着の遅れもあり、開幕試合を8人でスタートさせてしまったことは、ニフスさんを初め、多くの方々にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。 その時にマッチの井上様や沖縄県サッカー協会の方々、海邦銀行の方々の配慮に本当に感謝しています。ありがとうございました。 この2連勝に奢ることなく、日々努力し、1戦1戦をしっかりと戦っていきたいと思えます。 最後になりましたが、沖縄県のサッカー協会社会人委員会の方々、海邦銀行の方々、ボールパーソンの方々、素晴らしい運営、グラウンドありがとうございました。
2	新日鐵住金大分	H	○ 3 - 1	
3	九州三菱自動車	A	▲ 1 - 1 (PK1-4)	2連勝で迎えた九州三菱自動車戦でした。 調子に乗りすぎないように、九三さんの強さと自分たちのスタイルの確認をして、その中でチャンスがあれば勝ちを奪い取るつもりで、試合に臨みました。 前半良い形で抜け出し、先制点を取ることができました。後半も0対0のつもりで臨み、しっかり守備をすることを指示しました。 その中で、追加点を奪えるチャンスがありながら得点できず、残りわずかになったところで同点されました。そのままPK戦になり、PK負け。改めてサッカーの難しさや厳しさを知りました。ただ、昨年3位の相手にアウェイで勝ち点が取れたことを前向きとらえ、次節の試合に臨みたいと思えます。 最後に、福岡県サッカー協会や九州三菱自動車の皆様、ボールパーソンをしていただいた小学生の皆さん、ありがとうございました。
4	J.FC MIYAZAKI	H	● 1 - 2	しっかり守備をして、少ないチャンスを生かすというスタイルを貫き通すことを確認して、今年度初のホーム戦に臨みました。 毎年優勝戦線に残るMIYAZAKIさんで、スピード・パワーなど一味違う選手の動きがありました。 何とか必死についていき、前半の終わりに先制点を取ることができました。このままいけば・・・と期待をしたものの、サッカーはそう簡単ではありません。後半2失点し逆転負け。悔しい敗戦でした。しかし、4試合とも先制点を取っていることを前向きにとらえ、守備の意識を最後まで持ち続けて勝ち点を伸ばしていきたいと思えます。 最後に、マッチをしていただいた宮本様、運営等アドバイスをいただいた中村委員長、そして、会場設営や運営面を全て支えていただいた水俣高校サッカー部のみなさんと顧問の先生方、本当にありがとうございました。
5	沖縄SV	H	● 0 - 5	今年度、リーグ5試合目。対戦は、元日本代表高原選手率いる、沖縄SVとの試合でした。 私たちのホームでありながら、天草で試合ということになり、沖縄SVの選手やチーム関係者、リーグ関係者の方々には、遠いところまで来ていただき本当にありがとうございました。 試合は、私たちのチームの特色の問題である「体育大会で人が集まらない」という状態で、12人目は監督でした。 試合前には、試合すべきことをいつも以上に話し合い臨みましたが、結果は0-5の大敗。 序盤は何とかしのぎましたが、隙を見せると失点するという形で、強い相手にやってはいけないプレーがありました。 次回対戦するときは、このような試合にならないように、頑張りたいと思えます。 最後に、会場設営、運営、ボールスタッフ、試合の応援などすべてのことを行ってくれた天草工業高校サッカー部のスタッフや選手の皆さんには、本当にお世話になりました。 6月にはもう一度試合がありますので、またよろしくお願ひします。本当にありがとうございました。
6	佐賀LIXIL	A	○ 3 - 0	鹿島市陸上競技場は私たちにとっては、九州リーグに昇格を決めた場所で、相手もリクシルさんという因縁の対戦となりました。 前半はどちらも決定機がありながら決めきれない様子でしたが、コーナーのこぼれ球をうまく決めることができました。後半もしっかりと守備ができて、初の無失点試合ができました。選手がよく我慢したと思えます。次節もしっかり守備をして、攻撃のチャンスで得点を取って行きたいと思えます。 最後になりましたが、佐賀県サッカー協会の皆様、リクシルさんの選手、スタッフの方々、ボールパーソンをしてもらった小学生の皆さん、暑い中ありがとうございました。



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
7	川副クラブ	H	○2-0	とても暑い中での試合でした。DFラインや中盤でボールを回せる状況があり、もっと落ち着いてつないでいければよかったのですが、ミスも多く、失ってはいけない所でボールを取られ、相手にチャンスを与えてしまいました。暑さで運動量が落ちてしまう場面もありましたが、みんなで声を掛け合い、集中して試合を進めることができました。結果、2試合連続で無失点の勝利で、選手・スタッフともよく頑張ったと思います。来週の週末で前期が終了しますが、近年ではとても良い成績を残せる位置にいますので、またみんなで集中して頑張りたいと思います。最後になりましたが、天草の遠い会場まで来ていただいた川副クラブのみなさん、ありがとうございました。また、前回に引き続き、グラウンドの準備、運営、応援などすべてのところで、お世話になった天草工業高校サッカー部の選手・スタッフの方々、本当にお世話になりました。いつかまた、練習試合をよろしくお願いします。
8	FC中津	H	○2-0	前期終わりの2試合。大変暑い中の試合でした。中体連前で参加メンバーも少なく、厳しい試合が予想されました。2試合とも交代メンバーがほとんどなく、本当に厳しい試合でした。そんな中一勝一敗で終わることができ、良かったです。そして、私が教員団に在籍して25年、3位という最高の成績で前期を終えることができ、嬉しいというより、驚きが大きいです。これも、選手やスタッフの頑張りや応援してくださる方々のおかげだと思います。本当に感謝しています。これからも、この成績におごることなく、日々努力していきたいと思います。
9	海邦銀行SC	A	●0-1	最後になりましたが、佐賀県サッカー協会、社会人部会、ボールパーソンなど頑張っていた高校生の皆様、最高の運営、ありがとうございました。
10	NIFS KANOYA FC	H	●0-1	後期開幕の2連戦。前期のようにいかず2連敗で終わりました。前期の最終節からすると3連敗です。仕事の関係で、メンバーが揃わず、ずるずると連敗しています。3位という前期の結果があつという間に、下位争いに参戦していくような様相です。とにかく、メンバーを揃えて試合をするということが私たちのチームの課題です。他のチームからするとおかしな話ですが、応援していただいている方々に残念な思いをさせないためにも、次節から勝ち点が取れるように頑張りたいと思います。
11	新日鐵住金大分	A	●1-3	最後になりましたが、大分県サッカー協会の皆様、新日鐵住金大分・FC中津の皆様、ボールパーソンの皆様、雨が降ったり、暑かったり、大変な二日間の日程の運営をありがとうございました。
12	九州三菱自動車	H	▲0-0 (PK7-8)	後期3試合目。九州三菱自動車さんとの試合でした。3連敗中だったので、どうしても勝ち点が欲しい試合でした。ただ、人工芝での猛暑の中での試合で、いつものようにホームでありながら人も少ない状態でした。試合は、中々チャンスが作れなく時間が過ぎていく感じでした。怪我人が複数出て、監督まで試合に出場する事態となり、なんとか守りましたが、結局PK負けでした。今年度は九三さんと2試合とも同じ結果となり、残念に思っています。ただ、徐々に勝ち点が取れたので、これを前向きにとらえて、次節に備えたいと思います。最後になりましたが、九州リーグのスタッフの方々、県サッカー協会の方々、見に来ていただきありがとうございました。また、いつも県内外どこにでも応援に来てくださる蹴友会の先輩方、暑い中ありがとうございました。そして、設営、運営などサポートしていただいた熊本農業高校サッカー部のみなさん、スタッフの方々、本当にありがとうございました。これからも頑張りますので、引き続き応援よろしくお願いします。
13	J.FC MIYAZAKI	A	●0-3	後期4試合目。相手は首位のJ. FC宮崎戦。前半は0点で抑え、このまま何とか凌いで勝ち点を？と思っていましたが、やはり首位の底力を見せつけられました。15分のほどで、3失点。あつという間でした。ただ、前半はバーに当てるなどチャンスもあったので、下を向かず頑張っていきたいと思います。今週末は、全国社会人サッカー大会の九州予選があるので、九州リーグでもまれて成長してきた自分たちのサッカーを発揮して、代表権を取りたいと思います。最後に、宮崎県サッカー協会の方々、J. FC宮崎さんの選手、スタッフの方々、ボールパーソンの方々、暑い中会場設営、後片付け、運営等大変お世話になりました。
14	沖縄SV	A	●1-9	久しぶりの試合でしたが、相変わらず人がいない状況での試合でした。ミーティングではサイド攻撃を予想していて、しっかり対応していこうと話していましたが、予想以上に沖縄さんのパスやランの速さについていけず、気持ちもついていけず、大量失点をしてしまいました。もうこれ以下の試合はないようにして、9月は気持ちをしっかり持って戦いたいと思います。沖縄SVさんには、会場設営、運営等大変お世話になりました。写真撮影も快く受け入れてくれて、ありがとうございました。また、沖縄県サッカー協会の方々、ボールパーソンの方々、大変お世話になりました。



節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
15	佐賀 L I X I L	H	○ 2 - 0	<p>今年度最後のホームの試合、リクシルさんとの試合でした。P K負けも含めて、公式戦7連敗中で何としても勝ち点が欲しい試合でした。</p> <p>試合序盤で相手の退場もあり、人数的には優位でしたが、決定機を何度も外し嫌な展開でした。しかし、諦めずに攻め続けた結果、前半のうちに2点リードすることができました。後半は、人数が少ないにもかかわらず、果敢に攻めてくるリクシルさんの攻撃を凌いで、何とか無失点で勝つことができました。内容にはたくさんの課題はありますが、久しぶりの勝利に安堵したところです。残りの試合も、全員でしっかり戦いたいと思います。</p> <p>最後になりましたが、応援に来ていただいた蹴友会の先生方、サポーターの方々、暑い中ありがとうございました。</p> <p>会場設営、運営をしていただいた第二高校サッカー部、小川工業サッカー部の選手の皆さん、先生方、ありがとうございました。特に、熱い声援を送ってくれた第二高校サッカー部のみなさんには大変勇気づけられました。ありがとうございました。これからも、応援よろしくをお願いします。</p>
16	川副クラブ	A	○ 3 - 0	<p>前節久しぶりに勝つことができ、今回も勝って残留を確実なものにしたいと思い望んだ試合でした。</p> <p>しかし、またしてもメンバーが揃わず、監督が先発する次第。何とか無失点で、遅れてくるメンバーに引き継ぎたい前半でした。相手のカウンターを凌ぎ無失点で終え、後半は監督を除いたメンバーで戦えました。</p> <p>ボールを回すことかができ、3点も取ることができました。何よりも、2試合連続無失点がとても嬉しく思います。</p> <p>残留も確定しホッとしているところですが、最後の集中開催も、気を抜かずに頑張りたいと思います。</p> <p>最後になりましたが、佐賀県サッカー協会のみなさん、リクシルと川副クラブの選手、スタッフのみなさん、ボールパーソンの子どもたち、天気の良い中、準備、運営、片付けと大変お世話になりました。ありがとうございました。</p>
17	F C 中津	A	○ 2 - 1	<p>今年度九州リーグ最後の集中開催では、一勝一敗という結果で、チームとしては33年ぶりに九州リーグ4位という上位の結果で終えることができました。</p> <p>仕事の都合で練習や試合に人が集まらない中、ここまでやれたことに自分たち自身に驚きを感じています。それと同時にこの結果を残せたことは自信にもなりました。</p> <p>しかし、最後の海邦銀行さんとして負けて終わったので、もっと勝ちたい、もっと強くなりたい、という気持ちになりました。</p> <p>来年度はこの結果に奢らず、常にチャレンジ精神を持って、戦いたいと思います。応援していただいた沢山の方々、本当に感謝申し上げます。</p>
18	海邦銀行 S C	H	● 0 - 3	<p>J. F C M I Y A Z A K Iさん、優勝おめでとうございます。次のステージでの戦いを応援してます。また、2日間の運営、お世話になりました。宮崎県サッカー協会の皆さん、ボールパーソンの皆さん、ありがとうございました。</p> <p>最後になりましたが、各チームの皆様大変お世話になりました。また、中村委員長をはじめ九州リーグ事務局の皆様、各県サッカー協会の皆様、各県審判協会の皆様、それぞれの会場で運営に携わっていただいた方々、大変お世話になりました。また、来年度もよろしくをお願いします。</p>